

名城線 プラットホームと車両の段差と隙間の状況 右回り

凡例			
↓ 段差・隙間を縮小する対策をした乗降口(青色に着色した乗降口が対象)			
1番線			2 3
車両の乗降口			
ホームに段差縮小のための傾斜がある乗降口			
目安値を満たさない乗降口			
目安値を満たす乗降口			

・名城線・名港線では、全ての乗降口で段差と隙間が小さくなるよう整備を進めており、各駅の1番乗降口・18番乗降口の整備を令和4年6月17日に完了しました。引き続き、2番から17番乗降口の整備を順次進めています。
 ・目安値は、ホームと車両の段差が3cm以下(乗車率100~150%程度)、隙間が7cm以下としております。なお、目安値を満たす乗降口においても、混雑状況などにより段差・隙間の大きさは変動します。
 ・名城線右回りとは、列車の進行方向であり、例えば、金山駅の次の到着駅が東別院駅となる進行方向です。

←右回り

金山	3番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
東別院	4番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
上前津	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
矢場町	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
栄	4番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
久屋大通	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
名古屋城	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
名城公園	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
黒川	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
志賀本通	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		■	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
平安通	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
大曾根	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
ナゴヤドーム前矢田	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
砂田橋	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
茶屋ヶ坂	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
自由ヶ丘	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
本山	4番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
名古屋大学	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
八事日赤	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
八事	4番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
総合リハビリセンター	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
瑞穂運動場東	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
新瑞橋	2番線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			

名城線 プラットホームと車両の段差と隙間の状況 左回り

凡例	段差・隙間を縮小する対策をした乗降口(青色に着色した乗降口が対象)	名城線・名港線では、全ての乗降口で段差と隙間が小さくなるよう整備を進めており、各駅の1番乗降口・18番乗降口の整備を令和4年6月17日に完了しました。引き続き、2番から17番乗降口の整備を順次進めています。									
1 番 線	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>△</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>■</td><td>□</td><td>□</td></tr> </table> <p>車両の乗降口 ホームに段差縮小のための傾斜がある乗降口 目安値を満たさない乗降口 目安値を満たす乗降口</p>	1	2	3	△			■	□	□	<p>・目安値は、ホームと車両の段差が3cm以下(乗車率100~150%程度)、隙間が7cm以下としております。なお、目安値を満たす乗降口においても、混雑状況などにより段差・隙間の大きさは変動します。</p> <p>・名城線左回りとは、列車の進行方向であり、例えば、金山駅の次の到着駅が西高蔵駅となる進行方向です。</p>
1	2	3									
△											
■	□	□									

←左回り

名港線 プラットホームと車両の段差と隙間の状況 名古屋港方面行き

凡例	段差・隙間を縮小する対策をした乗降口(青色に着色した乗降口が対象)	名城線・名港線では、全ての乗降口で段差と隙間が小さくなるよう整備を進めており、各駅の1番乗降口・18番乗降口の整備を令和4年6月17日に完了しました。引き続き、2番から17番乗降口の整備を順次進めています。									
1 番 線	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr> <td>△</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>■</td><td>□</td><td>□</td></tr> </table> <p>車両の乗降口</p> <p>ホームに段差縮小のための傾斜がある乗降口</p> <p>目安値を満たさない乗降口</p> <p>目安値を満たす乗降口</p>	1	2	3	△			■	□	□	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目安値は、ホームと車両の段差が3cm以下(乗車率100~150%程度)、隙間が7cm以下としております。なお、目安値を満たす乗降口においても、混雑状況などにより段差・隙間の大きさは変動します。
1	2	3									
△											
■	□	□									

←名古屋港方面行き

名港線 プラットホームと車両の段差と隙間の状況 金山方面行き

<p>凡例</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100px; margin-bottom: 5px;"> <tr><td></td><td style="background-color: #ADD8E6;">1</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">1 番 線</td><td style="text-align: center;">△</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td style="text-align: center;">■</td><td style="text-align: center;">□</td><td style="text-align: center;">□</td></tr> </table> <p>段差・隙間を縮小する対策をした乗降口(青色に着色した乗降口が対象)</p> <p>車両の乗降口</p> <p>ホームに段差縮小のための傾斜がある乗降口</p> <p>目安値を満たさない乗降口</p> <p>目安値を満たす乗降口</p>		1	2	3	1 番 線	△				■	□	□	<ul style="list-style-type: none"> 名城線・名港線では、全ての乗降口で段差と隙間が小さくなるよう整備を進めており、各駅の1番乗降口・18番乗降口の整備を令和4年6月17日に完了しました。引き続き、2番から17番乗降口の整備を順次進めています。 目安値は、ホームと車両の段差が3cm以下(乗車率100~150%程度)、隙間が7cm以下としております。なお、目安値を満たす乗降口においても、混雑状況などにより段差・隙間の大きさは変動します。
	1	2	3										
1 番 線	△												
	■	□	□										

←金山方面行き